

栄養やまなし No. 85

社団法人 山梨県栄養士会 〒400-0031 甲府市丸の内一丁目10-5 ☎055-222-8593 平成19年8月

行事予定

- いきいき山梨ねりんピック2007
平成19年9月8日(土)
- 標準的な健診・保健指導実践者育成研修会
平成19年9月1日(土)・15日(土)・29日(土)
- 生涯学習研修会
平成19年8月4日(土)
平成19年10月27日(土)
平成19年11月10日(土)
- 平成19年度につぼん食育推進事業
「地域シンポジウム」
平成19年9月22日(土)
- 栄養士研究発表会
平成19年12月8日(土)



暑中お見舞い
申し上げます

目次

ニュース

第23回(平成19年度)通常総会報告	2
日本栄養士連盟山梨県支部総会報告	2
総会時研修「賛助会員による最新情報の説明」	3
＜総会時の参加者アンケートより＞	4
管理栄養士合格おめでとうございます	5

案内

いきいき山梨ねりんピック2007への協力	6
平成19年度につぼん食育推進事業	6
栄養士研究発表会・新入会員歓迎・会員交流昼食会	6
平成19年度第23回管理栄養士国家試験受験準備研修会	6

トピックス

生活習慣病予防のための標準的な健診・保健指導に関する 研修会(保健指導実践者育成研修会)開催	7
平成19年度山梨県栄養士研究発表会に参加しよう!	7

情報の広場

(社)日本栄養士会第49回通常総会報告	8
平成19年度全国栄養士大会開催報告	8
平成19年度全国栄養士大会各職域協議会報告	8~11
栄養士のための常識用語(食中毒編)	11
平成18年度生涯学習研修会の感想	12
私達がんばっています!	13~14
平成19年度新入会員名簿	15
平成19年度会員数職域別内訳	16
平成18年度職域別退会者の内訳	16
報告	
理事会・会員訃報	16
賛助会員名簿	17~18
事務局からのご案内	18

ニュース

社団法人山梨県栄養士会 第23回（平成19年度）通常総会報告

平成19年度定期総会を開催しました。

5月24日（木）甲府：ぴゅあ総合において、出席会員170人（委任状103人を含む）、来賓に中澤福祉保健部長、内田健康増進課長、藤巻名誉会長をお迎えし盛大に開催いたしました。



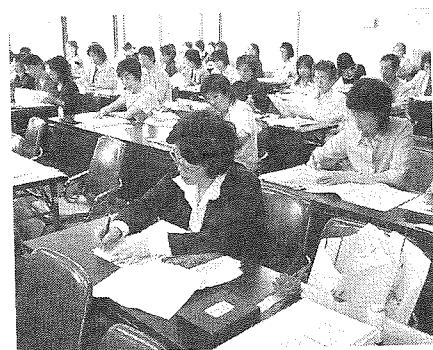
会長あいさつ

また、昨年受賞された、栗田恭子さん（栄養指導業務功労者として厚生労働大臣表彰）、矢崎圭子、岡本裕子さん（栄養士功労者として山梨県知事表彰）に、会長より花束を贈りお祝いいたしました。

総会の議案については、農林水産省の補助事業として実施した「山梨版 食事バランスガイド」作成推進事業などの事業報告や平成19年度事業として、県が進めている生活習慣病対策・メタボリックシンドロームの概念の導入を取り入れた「健やか山梨21 2006年版」の推進、特定健診・保健指導事業に従事する栄養士・管理栄養士の研修会事業、栄養ケア・ステーションの推進、生涯学習研修会の開催等の事



中澤 県福祉部長あいさつ



総会時 研修会



展示会場



展示会場



業計画案が執行部提案のとおり承認されました。

隣接する研修会場では、賛助会員の各商社の皆様による、最新栄養指導・給食管理関係商品の展示会が行われ、会員への詳しい説明や各商社の皆様との友好関係を深める機会となりました。

社団法人日本栄養士連盟山梨県支部総会報告

栄養士会につづいて議長団、書記団も同じ会員により、

日 時：15：30～16：30

場 所：ぴゅあ総合

内 容：18年度活動報告、会計報告、監査報告

19年度活動計画（案）、予算（案）など

原案通り承認された。

総会終了後、参議院立候補「まるもゆきこ」氏の支援活動について日本栄養士連盟副会長 田村チイ氏が来県し、会員へ選挙に向けての協力を話された。



日本栄養士連盟 副会長 田村チイ氏

総会時研修「賛助会員による最新情報の説明」

（順不同）

発表商社名	担当者	内 容
株式会社 岩崎	藤田一博	食生活・栄養関係・フードモデル
大陽食品株式会社	新津明	業務用・老人医療用食材等
大塚製薬株式会社	橋爪速水	ポカリスエット・ネイチャーメイト・ソイジョイ
花王カスタマーマーケティング㈱	吉岡祥子	花王製品
カゴメ株式会社 東京支社	木内伯美	食品・飲料製品
株式会社クリニコ	矢崎浩子	病態栄養食品等
グリコ乳業株式会社	品川明治、安藤俊也	牛乳・乳製品等
甲信食糧株式会社	馬場 尚	食品材料等
株式会社三和化学研究所	三輪正美	サンエットA・L等・サンゲンラクト
信濃化学工業株式会社	山田芳嗣	食器・トレイ等
㈱東洋システムサイエンス	里山寿実枝	業務用パッケージソフト等
ノバルティスニュートリション㈱	佐藤仁美	栄養食品（アイソカルシリーズ等）
長谷川化学工業株式会社	松戸真一郎	まな板・ほうちょう等
株式会社丸泉漆器店	貨泉 淳	病院・施設用食器
明治乳業株式会社	志村有希子	栄養食品・乳製品等

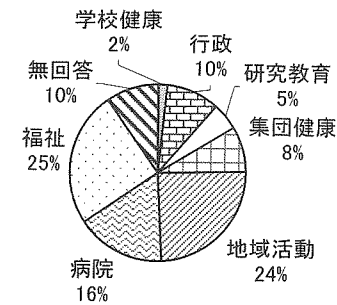
商品展示会

展示商社一覧（順不同）

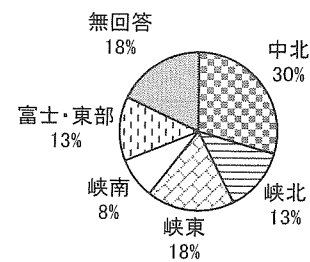
会社名	展示商品	会社名	展示商品
株式会社 岩崎	食生活・栄養関係・フードモデル	ノバルティスニュートリション㈱	栄養食品（アイソカルシリーズ等）
大陽食品株式会社	業務用・老人医療用食材等	長谷川化学工業株式会社	まな板・ほうちょう等
大塚製薬株式会社	ポカリスエット・ソイジョイ	株式会社丸泉漆器店	病院・施設用食器
花王カスタマーマーケティング㈱	花王製品	明治乳業株式会社	栄養食品・乳製品等
カゴメ株式会社 東京支社	食品・飲料製品	株式会社フタバ	けずり節・粉末、液体調味料等
株式会社クリニコ	病態栄養食品等	株式会社オオキ	食品、環境の衛生管理材料等
グリコ乳業株式会社	牛乳・乳製品等	東京サラヤ㈱八王子営業所	食品衛生材料・栄養食品等
甲信食糧株式会社	食品材料等	㈱日新厨房企画	厨房設計管理
株式会社三和化学研究所	サンエットA・L等・サンゲンラクト	三島食品株式会社	ふりかけ・レトルト食品
信濃化学工業株式会社	食器・トレイ等	㈱はくばく	麦の総合食品・骨太家族等
㈱東洋システムサイエンス	業務用パッケージソフト等		

＜総会時の参加者アンケートより＞
「入会してよかった栄養士会」にみんなですのためのアンケート結果

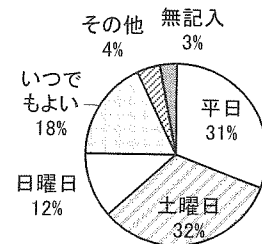
参加者内訳(職域部会別)



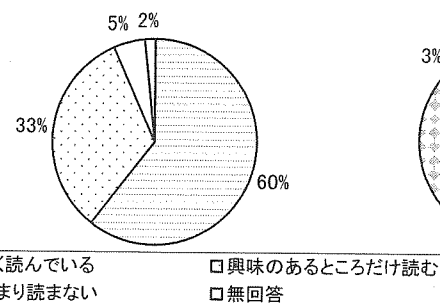
参加者内訳(支部別)



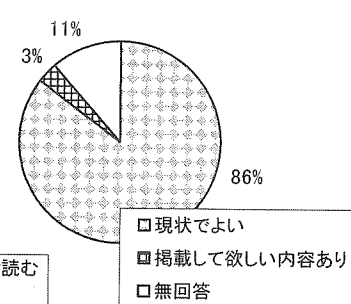
各種研修会に参加しやすい曜日？



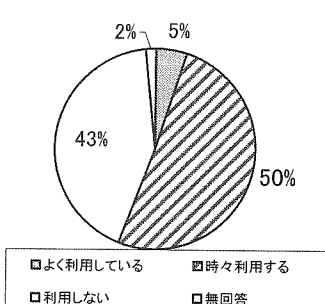
「栄養やまなし」について



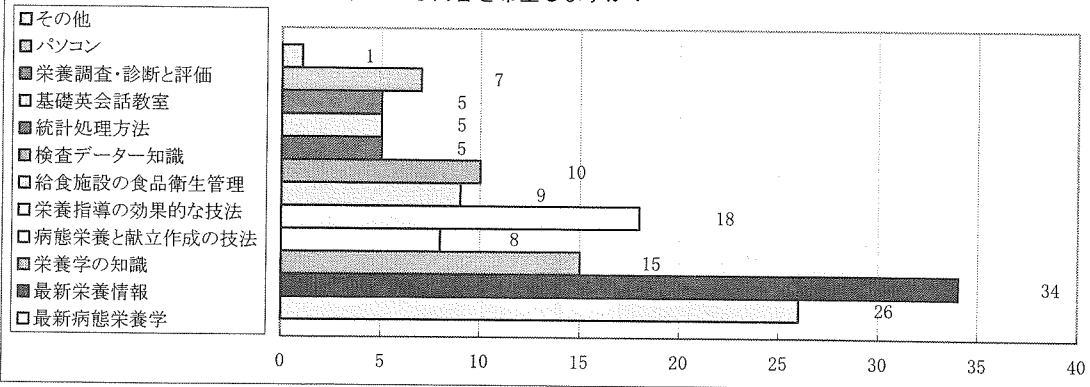
「栄養やまなし」掲載内容について



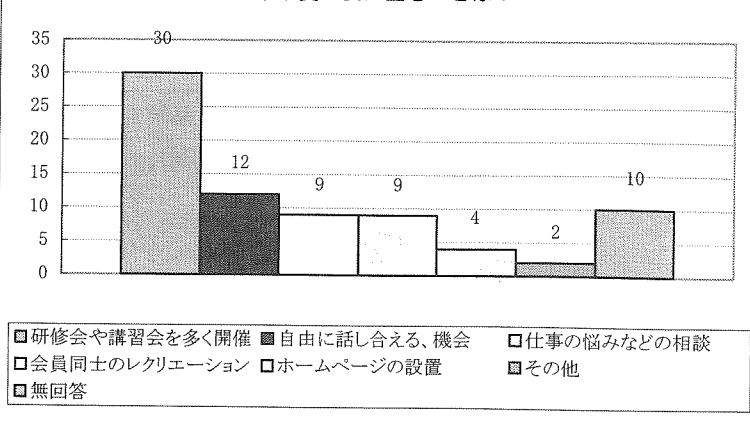
栄養士会ホームページの利用



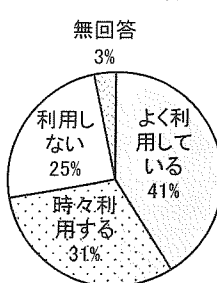
各種研究会では、どんな内容を希望しますか？



県栄養士会に望むことは？



インターネットの利用



管理栄養士 合格おめでとうございます

当会の会員の中からも多くの方が合格されたようです。
次の方から合格した喜びのお便りをいただきましたので紹介させていただきます。
これから管理栄養士国家試験を受験される会員の方々の参考にできれば幸いです。

管理栄養士 1年生

病院部会 (A・H)

私は、8年間、事業所給食の調理師として勤めておりました。世間では、健康への関心も高まっているように感じても、ヘルシーメニューよりも、肉料理や揚げ物料理が人気というのが現状でした。調理する側がどんなに考えても、食べる側にそれが伝わらなければ意味がないと思いました。そんな時、自分に栄養に関する知識があれば、伝えられるのではないかと考え、栄養士の勉強を始めました。一大決心をして望んだ短大生活は、とても充実したものでした。また、3年間の実務経験も管理栄養士資格取得に活かせたと感じています。

20年度からスタートされる特定健診では、管理栄養士の保健指導(栄養指導)にも大きく期待されています。その期待に応えられるように頑張ります。管理栄養士の自覚をもち、今後の研修会へも積極的に参加し、さらなる知識、技術の向上を図り、皆様の健康支援に努めていきたいと思っています。管理栄養士・栄養士の諸先輩方、これらもご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

行政部会 (N・O)

今年、私のひとつの夢が叶いました。念願だった管理栄養士試験の合格です。ずっと合格を祈って勉強してきたので、とても嬉しく思いました。

勉強方法としては、国家試験制度が変わったこともあり、前年度の問題を中心に勉強していきました。問題を解いていく中で、わからないところは参考書などを使いわかるまで調べました。その内容を自分なりにノートにまとめ、苦手な教科は時間をかけて繰り返し勉強しました。ひとつひとつの教科を理解していくことも大切だと思います。そうすると、わからなかった問題でも他の教科と関連して理解できることもあります。少しずつでも理解できるようになると、それまで苦手だった教科も解いていくことが楽しくなります。試験の直前などは、気持ちがあせってしまうこともありましたが、大丈夫だと自分に言い聞かせて、ペースを守って勉強しました。忙しく勉強できない日もありましたが、やるときはやる、休むときには休むといったメリハリは大切だと思います。そして最後まであきらめずにがんばることだと思います。

卒業してからもお世話になった母校の先生方や、職場の

方々、試験にあたり応援してくださった皆様に心より感謝いたします。これからもこの資格を生かしてがんばっていききたいと思います。

第21回管理栄養士国家試験の結果について

- 1) 合格基準
配点を1問1点とし、次の基準を満たす者を合格とする。
総合点60%以上の者

- 2) 合格状況
受験者21,571名 合格者7,592名 合格率35.2%

(参考) 年次別受験者数、合格者数、合格率

	平成17年 (第19回)	平成18年 (第20回)	平成19年 (第21回)
受験者数	30,475	20,570	21,571
合格者数	7,705	5,504	7,592
合格率	25.3%	26.8%	35.2%

注) 第20回から、平成12年栄養士法改正後の受験資格及び試験科目による。

3) 学校区分別合格状況

	受験者数	合格者数	合格率
管理栄養士養成課程 (新卒)	6,672名	5,461名	81.8%
管理栄養士養成課程 (既卒)	1,145名	212名	18.5%
栄養士養成課程 (既卒)	13,754名	1,919名	14.0%

問題・選択肢大幅短縮化
データ分析・実践力問う新傾向

問題は、「例年に比べてやさしかった」という感想が多く寄せられている。従来と異なっているのは、選択肢の文章が短くなっている点。問題を解読する時間が短縮され、時間の余裕をもって解答できたようだ。しかし、問題文が短いことで用語の定義がいまいになり、複数の解答が考えられる不適切問題の増加を懸念する声もある。

昨年八題出題された「日本人の食事摂取基準(2005年版)」からの出題は六題に減少。インターネットメディアのオリックス・シンドロームの診断基準、「食事バランスガイド」など、新しく示された基準の内容を問う出題があった。

応用力試験では、昨年の傾向と違い、図表を用いた出題が目立った。エビデンスに基づく医療が求められているなか、調査結果を基に問題点を読み取り、解決に向けての働きかけができる実践的な能力をもつ管理栄養士育成の方向性が伺える。

今年度国試では、栄養・保健関連施策や、保健統計、疫学などのデータ問題の増加が予想される。『国民衛生の動向』や『CHOEBEN』を手元におき、最新の資料に目を通す必要がありそうだ。

かんもし かわら版より抜粋・樹インターネットメディア発行

案内

1、いきいき山梨ねりんピック2007への協力

日 時 平成19年9月8日(土) 午前9時～午後3時
(雨天順延)
会 場 小瀬スポーツ公園
内 容 国保いきいき広場でメタボリックシンドロームを中心とした栄養相談及び福祉・保健情報コーナーにおいて栄養士会として「食育」推進関連のコーナーを設置します。

2、標準的な健診・保健指導実践者育成研修会

日 時 平成19年9月1日(土)・15日(土)・29日(土)
会 場 山梨学院短期大学

5、平成19年度第23回管理栄養士国家試験受験準備研修会

日 程：平成19年6月～平成20年2月(詳細は下表参照)
会 場：山梨学院短期大学 51号館205教室
受付時間：午前9：30～(初回のみ10時30分から) 午後1：00～

月日(曜日)	午 前	午 後
	科 目	科 目
6月23日(土)	11：00～12：30 受験準備研修会の趣旨 管理栄養士国家試験の概要	1：30～4：00 基礎栄養学
7月14日(土)	10：00～12：30 栄養教育論	1：30～4：00 給食経営管理論
10月27日(土)	10：00～12：30 公衆栄養学	1：30～3：00 食べ物と健康(食品成分)① 3：10～4：20 疾病の成り立ち①
11月17日(土)	10：00～12：30 社会・環境と健康	1：30～4：00 食べ物と健康② (食品の安全、衛生管理)
12月 8日(土)	10：00～12：30 臨床栄養学①	1：30～3：00 食べ物と健康③ (食品成分表・成分変化・物性・ 官能検査) 3：10～4：20 疾病の成り立ち②
1月12日(土)	10：00～12：30 臨床栄養学②	1：30～4：00 食べ物と健康④ (食品の生育・生産・加工)
2月 9日(土)	10：00～12：30 応用栄養学 食べ物と健康⑤	1：30～4：00 人体の構造と機能 (生化学)

◎受講料(全7回分)：7,000円

*納入金の返金及び欠席等による資料の送付は行いません。あらかじめご了承ください。

◎持ち物：

- ・昼食(近隣にコンビニエンスストアなどがありますが、学内の食堂は利用できません。)(飲み物：1本/受講者1人当り/各回毎を用意いたしますのでご利用下さい。)
- ・例年サブテキストを使用しております。詳細につきましては初回時にご案内いたします。

◎申込方法：振込み依頼人の氏名を明記の上、受講料7,000円を下記口座までご送金下さい。

最終振込み日：平成19年6月1日(金)

振込先：りそな銀行甲府支店 当座預金 口座番号：427632 口座名義：学校法人 山梨学院

また、封書に【振込み確認ができる書類】(振込金受取書またはATM振込受領書)と【郵便番号・住所・氏名・電話番号】を明記した用紙を同封の上、

〒400-8575 甲府市酒折2-4-5 山梨学院短期大学 食物栄養科

【平成19年度管理栄養士国家試験受験準備研修会参加希望】宛まで、平成19年6月5日(火)必着でお申し込み下さい。

◎問合せ先：山梨学院短期大学 食物栄養科 TEL：055-224-1400(代表)

担当：山口 TEL：055-224-1646 E-mail：k-yamaguchi@ygu.ac.jp

トピックス

生活習慣病予防のための標準的な健診・保健指導に関する研修会 (保健指導実践者育成研修会)開催

国は、国民の健康づくり施策の推進の中で、医療保険各法に基づき医療保険者(健康保険組合等)が行う一般健診や労働安全衛生法に基づき事業者(株式会社などの会社等)が行う健診、老人保健法に基づき市町村が行う健診を実施してきましたが、国民の健康状態および生活習慣の改善が見られない、もしくは悪化している現状があることを報告しております。

厚生労働省は、このことを踏まえ、新たな視点で、生活習慣病対策を充実・強化することを決め、「生活習慣病予防の徹底」を図るため、平成20年4月から、高齢者の医療の確保に関する法律により、医療保険者に対して、糖尿病等の生活習慣病に関する健康診査(以下「特定健診」という。)および特定健診の結果により健康の保持に努める必要があるものに対する保健指導の実施を義務づけることとしました。

このためには、医療保険者が効果的・効率的な健診・保健指導を実践する必要があることから、健診により把握された保健指導の対象者、特に生活習慣病のリスク要因の多い者に対しては、医師、保健師、管理栄養士等が積極的に介入し、確実に行動変容を促すことをめざすということが定められました。

この新たな「健診・保健指導」事業を実施するために、この事業に関わる医師、保健師、管理栄養士等には新たな能力を開発することが求められます。

すなわち、健診・保健指導に関する技術を維持・向上させるため、医師、保健師、管理栄養士等がそれぞれの研修プログラムに基づいた研修を受ける必要があります。

そのために、厚生労働省は、医療保険者に健診・保健指

導事業の企画立案・実施・計画の事業を行なう者に、医療関係団体等が実施する研修を受けさせることが必要であるとし、健診・保健指導を実施する者の資質向上を図るため、日本医師会、日本看護協会、日本栄養士会等の医療関連団体に研修会を行なうことを求めています。

以上のことから、山梨県栄養士会では、国のガイドラインを踏まえ、「生活習慣病予防のための標準的な健診・保健指導に関する研修会(保健指導実践者育成研修会)」を次により開催致します。

研修修了者には、日本栄養士会より、保健指導実践者育成研修修了証が発行されますので、平成20年度からの健診・保健指導の担当者として活躍できることになります。

なお、本研修会は、3日間すべて出席しなければ修了できません。国民の健康づくり施策の重要なものでありますので、ご了承をお願いいたします。

また、本研修会は各職域における栄養指導技法の向上にも役立つ内容です。多くの会員の受講をお待ちしています。

記

日 時 平成19年9月1日(土)・15日(土)・29日(土)
[3日間共通] 8：30受付 9：00～17：00

会 場 山梨学院短期大学 サザンタワー 401

受講対象 本会会員

参 加 費 15,000円
(うち、受講料10,000円、テキスト代5,000円)

★但し、生涯学習受講料一括支払者は受講料(1万円)免除。テキスト代のみ5,000円

平成19年度 山梨県栄養士研究発表会に参加しよう！

研究発表会

●日 時：平成19年12月8日(土)
10時～12時

●会 場：山梨学院短期大学

●発表の形式

●発表時間：一題8分以内
パワーポイント使用可

尚、当日は発表会終了後、新入会員歓迎会、会員交流昼食会を予定しております。

本研究発表会は、今回で18回目を迎えます。この研究発表は、会員の技術及び知識の向上を図り、県民の栄養改善・健康の増進に寄与することを目的としています。栄養士の専門的職能を幅広く展開し資質を高める基盤づくりを目指しています。

会員の方々から各職域での栄養指導等の実践的な活動を発表していただき、栄養士業務に関する情報交換が気軽にできる場です。

各職域部会長より依頼を受けた方は、ぜひよろしくお願ひします。

多くの会員の出席をお待ちしています。

社団法人日本栄養士会第49回通常総会報告

第49回通常総会と第32回栄養士連盟通常総会が平成19年6月18日（月）に東京都目黒区の国民年金中央会館こまばエミナース1階ダイヤモンドルームに於いて開催された。県栄養士会からは、石坂恵子会長、岡本裕子副会長、矢崎圭子副会長の代議員が出席した。

最初に特別講演「特定保険指導で求められる管理栄養士の技術」（厚生労働省健康局総務課矢島鉄也生活習慣病対策室長）が行われた。その後、総会式典では中村会長の挨拶につづき、来賓からは厚生労働大臣、東京都知事、日本医師会、日本看護協会から祝辞をいただいた。つづいて、会長表彰、栄養改善奨励賞の授与がおこなわれた。なお、会員増に尽力のあった栄養士会として、東京・静岡・高知・山梨の4都県に感謝状が送られた。

式典終了後、議事に移り審議が行われた。

平成18年度事業報告および収入支出計算書ならびに財産目録等承認の件・平成19年度事業計画案および収入支出予算案承認の件について出席者多数の賛成で承認された。通常総会のすべての審議を終了し総会を閉会とした。

（文責 矢崎圭子）

平成19年度全国栄養士大会開催報告

平成19年6月17日（日）午後、昭和女子大学において平成19年度全国栄養士大会が開催された。

全国の会長・副会長及び全職域協議会の代表者である管理栄養士・栄養士が一堂に集まる1年に1度の集会である。今年で3回目となった。

毎年、直面している栄養士に関係するテーマで研修会が行われ、全国の栄養士が同じ論題で討論する意義深い集会であると感じている。

今年のテーマは「管理栄養士・栄養士制度を考える」と題し、（社）日本栄養士会中村丁次会長を座長として、パネルディスカッションが行われた。

各パネラーのテーマはつぎの通りである。

- 栄養士制度改正に向けた施策の基本方針…井上浩一氏
- 業務独占と専門業務……………早野貴文氏
- 栄養管理実施加算への対応……………斎藤長徳氏
- 栄養ケア・マネジメントへの対応……………政安靜子氏
- 特定保健指導への対応……………迫 和子氏
- 私の考える管理栄養士・栄養士の制度への対応

丸茂由紀子氏

パネラーは全てそれぞれの専門分野で力説を説かれたが、特に（社）日本栄養士会顧問弁護士である早野貴文氏の

「業務独占と専門業務」は、全ての栄養士の大望であり、このテーマを特に抜粋したい。

現栄養士法は、「名称」によって「専門業務」性を特定するものであり、医師法のように「業務独占」ではない。それは、栄養士の名称を用いなければ、栄養指導は誰でもできる業務である事も同時に示す。栄養指導業務の業務独占へのアプローチとして、「栄養指導と使命」「使命と業務」「業務独占と専門業務」のサブタイトルの下に分析し整理された提言が進行し、栄養士の現状を見つめる意義深いものだった。提言の最後に、「栄養指導の専門職業人、その新しい制度へ」と題して目指すべき法律の案が示された。業務独占という社会的な地位に対する使命を直視して、現栄養士のスキルアップはもちろん、養成過程の再考も視野に入れ前進してゆく事になると感じた。

「栄養師（講演者の使用した仮称）でない者は、栄養の指導を行う事を業としてはならない。」

近い将来この法律が施行された時、専門業務独占に恥じない技術を社会に提供する義務が生まれる。現時点で明確に認識し、業務独占にふさわしい技術を習得し保持すべき事を痛感した。

同日の午前には各職域協議会の代表者会議も開催され、有意義な1日だった。

（文責 大木由枝）

平成19年度全国栄養士大会 各職域協議会報告

○学校健康教育栄養士協議会

食育基本法を受け平成17年4月から栄養教諭が配置され、全国で約1009名が誕生した。栄養教諭は、教育に関する資質と栄養に関する専門性を併せ持つ職員として、学校給食を生きた教材として活用した効果的な指導を行うことを期待されています。

しかし、学校における食育の中心的役割を果たすことが期待されている栄養教諭の配置は、遅々として進まないのが現状です。

これらの課題を解決するために、栄養教諭・学校栄養職員として

- 学校給食の実践者
- 食生活アドバイザー（児童生徒の食生活に関する個別相談や、教職員・保護者の食生活に関する個別相談）
- 学校・家庭・地域社会の食生活のコーディネーター
- メニュープランニング

等についての資質の向上を目指し、日々研鑽を積んでいくことが大切です。

そこで、今年度は次のような重点目標を目指し、活動していきます。

- 1 栄養教諭に向けての対応…栄養教諭の配置促進
- 2 組織強化…会員増や都道府県栄養士会・関係団体との連携
- 3 食育に関する指導への対策

以上を受けて各県でも取り組みを強化していく計画です。（学校健康教育部会 仲田 郁）

○行政栄養士協議会

● 資質向上対策…活動事例集の作成

● 行政管理栄養士業務の確立

「行政管理栄養士等のあり方」検討事業

● 標準的な健診・保健指導プログラムへの対応

特定保健指導の企画・評価に関する研修会

● 市町村管理栄養士配置促進

都道府県庁及び市町村の介護保険関係部局、国保部門への配置に向け、働きかけ

● 啓発普及活動…行政栄養士協議会ネットワークの運営（行政部会長 沓川洋子）

○研究教育部会栄養士協議会

1. 1) 平成19年度各種事業および政策課題について
16年度から継続している21世紀に即応した栄養士・管理栄養士養成のための教育効果の高い臨地・校外実習のためのマニュアルの作成を受けて昨年度はマニュアル利用（養成校）の実態調査を行った。今年度は更なる内容検討とその有効利用のための方策の調査・検討に対して予算査定額は¥606,900円であった。また、平成19年度の計画検討として、昨年度に引き続き養成施設側アンケートおよび受け入れ側アンケートの実施を行う予定である。受け入れ側については、各協議会に依頼し、8月実施、9月集計、その後まとめ（病院600、学校500、行政500、計1,600程度）その結果は、日本栄養士会ホームページ内研究教育のページに掲載する。また、栄養士会でマニュアル作成後、全国栄養士養成施設協会へ提出し協議する。留意点として各協議会（病栄協）、都道府県等（東京都、京都府、都立病院等）ごとのマニュアルが作成されているので、これらを含むするか、否か明確にする。マニュアルと実習ノートが混同されているので区別する。

- 2) 16年度から行われている「糖尿病予防・低栄養対策文献検索」事業に対して予算査定額は¥282,000円であった。平成19年度の計画検討は、糖尿病、低栄養の文献検索については、平成16年からの結果をふまえ、平成18年度に再検討をした結果を、ホームページに掲載する。同時にアンケート添付し今後の方針を定める。ほぼ完成しており、現在ホームページ掲載の準備中であるまた、留意点としては、同じ

ことを繰り返すのは予算がつきにくい、本事業は、継続・集積することに意味があることを主張する。単純作業については、事務局を中心とした体制をとれるように要望する。他の幹事にも可能な人には協力を仰いでいく。

- 3) 会員増を目的とした企業等の研究開発に携わる栄養士ネットワークの構築事業の予算査定額は¥0円であった。平成19年度の計画検討は、他の分野も印刷、会議費などは協力体制をとっていく。会員増は必須の課題であり、今後も継続して要望していく。

2. 「管理栄養士養成施設の専門分野別担当教員を対象としたファカルティ・ディベロップメント（FD）」の開催について

八鍬事務局長から岡崎協議会長へ、新しい教員が増えたこと、教科内容の標準化をはかるかめ、協議会主催で開催できないかとの打診があった。昨平成18年11月に熱海で2泊3日の公衆栄養学に関するFD研修会が開催された（日栄、全栄施協合同）が、これは、単なる研修会に過ぎなかった。

行うのであれば日栄で予算化を図り対応するのであれば、協議会としては協力していく。将来的には、生涯学習制度を生かす等、教育センターの開設など組織づくりをきちんとする必要がある。

3. 全国研修会および全国代表者会議の開催について
岡崎協議会長より、栄養士制度改定についての審議をするため、平成20年3月の開催では遅すぎるのではないかと提案が出されたが、今夏の各ブロック研修会で議論の場を設け、意見を集めることとなった。研修内容が既に決定しているブロックについては、アンケートをとることとなった。

平成20年3月7日（金）・8日（土）に大学コンソーシアム京都にて開催予定で決定

4. 「日本栄養士会雑誌（栄養日本）」への投稿論文編集委員の推薦について
従来の栄養日本の内容（機関紙）を残しながら、学会誌の要素を取り入れ、1冊にまとめるが、会費はあがない。協議会から選出しなくても、日栄の指名でよいが、きちんと予算化を図る。

5. 栄養士制度改定に対する当協議会の対応について
日本栄養士会執行部において、管理栄養士に1本化するという結論を得たが、先に開かれた全栄施協の総会（平成19年6月7日於：広島）において公表された。当協議会の特徴は、日本栄養士会と全国栄養士施設協会の2つの立場を兼ね備えていることにある。栄養士制度に対する立場は、協議会として慎重に動議し、態度を明確にする必要がある。先に記したように、ブロック研修会

ならびに全国研修会において議論を継続する。

6. その他
東京都の役員改選に伴い、飯樋洋二先生から岩瀬靖彦先生（城西大学）が幹事となり、文献検索グループに配置された。
- （研究教育部会長 根津美智子）

○**集団健康管理栄養士協議会**
会議全体としては、開会に向けた協議会長挨拶に続き議長の選出が行われ、議題及び討論後、通常の進行で終了しました。

全国集団健康管理協議会の本年度政策事業は「特定健診・保健指導の集団指導支援」で、事業目的は「事業所における特定健診・保健指導に管理栄養士として参画、又は支援者として枠の中に入り、活動するための支援」です。

政策にもとづき、方法・期間・スケジュールが示され、この政策事業の一環として、第1回保健指導実践者育成研修会が下記の日程で開催されます。

この件については、部会員への周知依頼がありましたので特記します。

- 第1回保健指導実践者育成研修会
- 期 日
第1回 平成19年 8月25日（土）第1ステップ研修
第2回 平成19年 9月30日（日）第3ステップ研修
第3回 平成19年10月27日（土）第3ステップ研修
第4回 平成19年11月10日（土）第3ステップ研修
第5回 平成19年12月 8日（土）第3ステップ研修
 - 費 用
第1回…13,000円（テキスト込）
第2回～5回…一括受講 30,000円
第2回～5回…1研修会受講 各10,000円
 - 申し込み
（社）日本栄養士会全国集団健康管理協議会
 - 問い合わせ
（社）日本栄養士会全国集団健康管理協議会

会場及び研修会詳細は、栄養日本と日本栄養士会ホームページの全国集団健康管理協議会のページに記載予定との事です。

集団健康管理部会員優先では有りますが、対象は（社）日本栄養士会正会員です。他の職域部会の栄養士全会員の受講も可能との事です。第1回は基本研修第一ステップであり、全ての職域部会に共通の研修なので、栄養やまなしを通じ参考までに全ての（社）山梨県栄養士全会員にお知らせ致します。

（集団健康管理部会長 大木由枝）

- 地域活動栄養士協議会**
- 1.平成20年度からはじまる特定保健指導の実施・評価の業務が効果的に実践できるよう、対象者モデル例を県単位でシミュレーションし、支援方法を作成する。全国地業協として一冊にまとめ、各県に配布、情報提供する。
 - 2.特定健診・保健指導実施時の要請に即応できるシステムを構築していくためのモデルの作成。
- （地域活動部会長 秋山めぐみ）

○**病院栄養士協議会**
今回、病院部会長の代理として参加させていただく機会を与えてくださった事に感謝いたします。

当日、午前中は「病院栄養士協議会」の自由集会有り、「平成19年度政策課題について・医療機関における栄養食事指導業務等の考え方について」の内容で短時間ではありましたが、現在抱えている問題に対しての貴重なアドバイスをいただきました。特にこの度新設された「栄養管理実施加算について」は、監査における指摘、指導、返還例、また問題点と対策（案）等についてのアンケート結果も大変参考になり、早急に県内の会員の皆様に報告をしなければ、と思いました。

「管理栄養士の出向に関する取り扱いについて」の考え方では急遽日本栄養士会監事である早野弁護士の明確な説明が聞け、感激した次第です。

午後は全国栄養士大会への参加となり「管理栄養士、栄養士制度を考える」と題したパネルディスカッションにて座長である中村丁次会長、パネラーである各職域の協議会長の各種対応についてお聞きし、これから心新たに、日々の業務とこれから育って行く人達へほんの少しでも力になれたらと思ったのが今回参加させていただいた私の感想です。

「組織」としてしっかりと地固めをし、せっかくの第二次黄金期を乗り切りたいと思います。

（病院副部会長 深澤幸子）

○**福祉栄養士協議会**
6月17日（日）11：00～12：00迄、昭和女子大学3号館3S04教室に於いて開催されました。

- 議題はおおまか下記のような内容で進められました。
- (1)各種研究調査について
（児童）乳児保育における保育所栄養士の食育効果に関する調査
（障害）障害者の栄養管理（身体状況調査）
～栄養ケア・マネジメントの創設に向けて
（老人）平成19年度老人保健事業推進費等補助金について
（障害）平成19年度障害者保健福祉推進事業について
- (2)第12回専門研修会の開催について
全国で3ヶ所実施
必ず各県受講し万全を期して出席の事。

- (3)平成19年度「健やか親子21」事業について
児童福祉施設におけるクッキング講座。
申込県の募集がありました。山梨県は昨年実施しましたので今回は遠慮しました。

- (4)介護予防について
高齢者の心身機能、活動、参加といった生活機能低下を予防して要支援・要介護状態に陥らない、あるいは要介護状態等になっても悪化しないようにするための新たな事業及び予防給付サービスとして位置づけられています。この低栄養の改善が重要であり、この

業務に大きな期待が寄せられており「食べる楽しみ」を重視し、「食べること」によって低栄養状態を予防、改善し、高齢者の生活機能を維持・向上させ、自己実現を喜びにできることを目的とする考え方。

- (5)保健所、児童養護施設における食育推進について

以上の様な項目にて報告や、説明がありました。特に専門研修は各会場共100人に増やしましたので各県頑張って受講する様にという事でとじました。

（福祉部会長 齋藤正治）

＋ 栄養士のための常識用語（食中毒編）＋

厚生労働省の統計をみると、毎年2～3万人の患者が発生し、一向に減少する様子がない食中毒。現在日本で食中毒原因物質に指定されているものは18種類の食中毒菌の他、ウィルス等があります。かつては、腸炎ビブリオ、ブドウ球菌、サルモネラ属菌が三大食中毒として挙げられていましたが、近年の食生活の欧米化にともない、サルモネラ属菌、ウェルシュ菌、カンピロバクター菌やノロウイルスによる食中毒が増加しています。

サルモネラ属菌

サルモネラ（salmonella enterica）は食中毒（感染性腸炎）の原因菌や2類感染症であるチフス、パラチフスの原因菌となる数千種類の膨大な菌種、菌型群の総称です。

特 徴	動物の腸管、自然界（川、下水、湖など）に広く分布。生肉、特に鶏肉と卵を汚染することが多い。乾燥に強い。
過去の原因食品	卵又はその加工品、食肉（牛レバー刺し、鶏肉）、うなぎ、すっぽんなど。二次汚染による各種食品。
対 策	肉・卵は十分に加熱（75℃以上、1分以上）する。卵の生食は新鮮なものに限る。低温保存は有効。しかし過信は禁物。二次汚染にも注意。

カンピロバクター

カンピロバクター・ジェジュニー（Campyrobacter jejuni）カンピロバクター・コリ（C.coli）

特 徴	家畜、家禽類の腸管内に生息し、食肉（特に鶏肉）、臓器や飲料水を汚染する。乾燥にきわめて弱く、また、通常の加熱調理で死滅する。
過去の原因食品	食肉（特に鶏肉）、飲料水、生野菜、牛乳など。潜伏期間（1～7日）が長いので、判明しないことも多い。
対 策	調理器具を熱湯消毒し、よく乾燥させる。肉と他の食品との接触を防ぐ。食肉・食鳥肉処理場での衛生管理、二次汚染防止を徹底する。食肉は十分な加熱（65℃以上、数分）を行う。

ウェルシュ菌

クロストリジウム・パーフリンジェンス（C.perfringens）という名称で分類されているが、以前はC.welchiiと呼ばれていたため、現在でも慣用的にウェルシュ菌と呼ばれている。

特 徴	人や動物の腸管や土壌、下水に広く生息する。酸素のないところで増殖する菌で芽胞を作る。芽胞は100℃、1～3時間の加熱に耐える。食物と一緒に腸管に達したウェルシュ菌は芽胞形成時に毒素を作り、この毒素が食中毒を起こす。事件数の割りに患者数が多く、しばしば大規模発生がある。
過去の原因食品	多種多様の煮込み料理（カレー、煮魚、麺のつけ汁、野菜煮付け）
対 策	清潔な調理を心がけ、調理後速やかに食べる。食品中での菌の増殖を阻止するため、加熱調理食品の冷却は速やかに行う。食品を保存する場合は、10℃以下か55℃以上を保つ。また、食品を再加熱する場合は、十分に加熱して増殖型菌（栄養細胞）を殺菌し早めに摂食する。ただし、加熱しても芽胞は死滅しないこともあるため、加熱を過信しない。

ノロウイルス

Norovirus。従前はSRSV（小型球形ウイルス）と呼ばれていた。

特 徴	冬場に多く発生し、二枚貝の生食や調理従事者からの二次汚染による様々な食品が原因となる。人から人への二次汚染もある。逆性石鹼やエタノールに抵抗性があるため、器具や床の消毒には高濃度の次亜塩素酸ナトリウムを用いる必要がある。少量のウイルスでも発症する。
過去の原因食品	貝類、特に生カキ。調理従事者からの二次汚染によるサンドイッチ、パンなど。
対 策	二枚貝は中心部まで十分に加熱する（85℃、1分以上）。野菜などの生鮮食品は十分に洗浄する。手指をよく洗浄する。感染者の便、嘔吐物に直接接触しない。糞便や嘔吐物を処理する場合には、手袋やマスクを着用し、汚物中のウイルスが飛び散らないようにペーパータオル等で静かにふき取るよう注意すること。また、ふき取った後は次亜塩素酸ナトリウム（濃度200ppm）で汚物によって汚染された床等も消毒すること。

（参考：食品安全委員会HP）

平成 18 年度生涯学習研修会の感想

	2006/6/10 (土)	2006/8/6 (土)	2006/10/8 (土)	2006/12/ 2 (土)
受講目的	学習情報を得るため		勉強のため	
講義内容 午前	- もう少し応用編をしてほしい。具体的計画・評価など 3 人 - 豊富な内容 - 栄養士は事務職ではないと痛感 - 子どもの項目は母親として興味深い - 現在の仕事を振り返ることができた - 理想と現実の問題に目を向けてほしい現場ではあれもこれも押し付けられて大変な状況 - 栄養ケア・マネジメントの書式の改善を検討して欲しい。使いにくい、無駄が多い問題点 - 新しいデーターがあれば知りたい - 他職種との関わりと自分の立場と仕事の割り振りが難しいと思った - 研究の方法、プランの立てかたを具体的に教えて頂くと現場の栄養士が取り組みをはじめめるきっかけになると思う - 昨年の話の後、実際にアセスメントしてみたがうまくいかなかったので質問したかった。 - 仕事の参考になった - 今回は演習がなくて残念	- 仕事との関係が深く参考になる - 聞きやすかった - 自分の子育てのころと変わっていて楽しい - 娘に注意する資料があって良かった - 口の動きで判断することの大切さがわかった - 母親の状態をよく見ていくことがわかった - わかりやすかった 3 人 - 現在の母親の現状、そこからくる子ども達の状況とその対応の方法などが参考になった - 現在の親の問題、食育の大切さがわかった - 実際の生の声（現場）が聞けてよかった - 離乳期の区分がわかった	よかった	親切的指導 丁寧な指導 PC の基礎がないのでついていけない 初心者を別にして欲しい 時間、内容に理解するには無理がある
講義内容 午後	- もう一度受けたい内容 - 高齢者の項目は大変興味深い - 筋力アップの実技も教えて欲しかった - 楽しく勉強になった 4 人 - 姿勢や筋力作りによって骨を強くすることがとても勉強になった - 食事との関係も話して欲しかった - さっそくやってみたい - 骨と筋力のあり方がよくわかった - スポーツ生理・栄養をもっと勉強したい - 指導にも自分自身の体にも参考になった	- 資料が盛り込みすぎのようだ - 現場を離れているので難しかったが勉強になった。 - 実生活で利用できることがたくさんで参考になった - 多方面からの情報がありよかった - 内容が多かった。きちんとしたレジュメが全てほしい - 見直しの背景、加算報酬をもらうためにはこの継続が大切であることを再認識した - 一生懸命頑張っていて立派だと思った	勉強になった 楽しくよくわかった 6 人 もう一度聞きたい 参加型で楽しく参加できた 2 人 離乳食は薄味の基本が大事	継続してほしい 今後の資料作りに生かしたい わかりやすかった
講義内容 午後	- 少しの自由が体にいいことがわかってほっとした - 此処のクリニックの管理栄養士の話を聞きたい - 楽しかった - 病氣と付き合っている患者がどう思っているかが大事とわかった - 糖尿病の主人に話したい - 糖尿病患者との話の参考になった - わからない点が質問できたのでありがたかった - 実践に基づく話しでとてもわかりやすかった 3 人	- 商品名も教えて欲しかった（平井先生） - よかった - 発表者が多く時間が延びたが色々な職種の話しが聞けてよかった - パネラーの発表時間が延びたのが残念 - それぞれの立場で頑張っている姿に感動しやる気が出てきました	第 2 弾の講義を期待します 楽しくよくわかった 8 人 - 自分の癖と相手の立場に立ってみるということがわかった - 自分の癖と相手の立場に立ってみるという - 深く考えさせられました - 話し方の訓練、コミュニケーションの方法が少しわかった - 実践活動とつながりがよかった - 自分を見つめる講義であった 2 人 - 思い込みについては目からうろこでした - カウンセリングのコツがつかめ勉強になった - 今後の仕事に役立つ	世の中の動きがわかった すばらしい講義。栄養士の役割がよくわかった 2 名 時間が遅くなるのはやめて欲しい 時間通りに初めて欲しい 資料が参考になった 時間的に無理があった 90 分では無理があった
今後受講したい内容	嚥下障害に対する食事の調整法、食材の扱い方（大超ひろ先生などはいかが）	栄養ケアマネジメントと経腸栄養の基礎知識 ーリスク評価のピットフォールと栄養ケアプランー 講師：足立香代子	栄養指導の基礎 高脂血症について 生活習慣病について	

お願い：栄養ケアマネジメントについて介護保険の指導監査がスタートしている様子です。中には問題もなく通過した施設、全額返還となった施設も出ている様です。栄養士会として指導監査を受けるにあたってのポイントや、全額返還となってしまった理由についてなどの情報収集などはお願ひできないでしょうか。また、検査簿、嗜好調査についても監査では不要は認められなかった等の状況もあるようです。



私達ががんばっています！

会員の皆様から「私達ががんばっています」というテーマで

①自己紹介・職場紹介 ②主な仕事内容

③仕事で「うれしかったこと」「つらかったこと」など ④現在取りくんでいること

⑤栄養士会に思うこと 等を今回は病院部会・福祉部会会員より書いていただきました。

秋山めぐみ

地域活動部会

① 自己紹介

栄養士になってまだ 5 年目です。地域活動部会の良き諸先輩のお陰様で楽しく活動させていただいております。

② 主な仕事内容

児童館や幼児教育センター、小学校の児童や保護者、また、各地域の食生活改善推進員の皆様等と、視覚から捉えていただく方法で食育活動を展開しております。食事の大切さ、正しい食生活のあり方などを優しい言葉と対象者も参加でき発言出来る参加型の方法で皆様に理解していただいております。小規模事業所での栄養相談、特定保健用食品の販売促進のための栄養相談なども行っています。

③ うれしかったこと

不特定多数の人々とのかわりの中で良かったなと思えることは、前職が児童福祉、老人福祉の現場で長年培ってきたものが知らない間に体の中から出てきて対象者とのコミュニケーションが出来、自分も楽しく仕事をさせていただいているといつも実感し感謝しております。一ヶ月ほど前にお邪魔した小学校の児童会長さんへ学習会後の変化について手紙で聞いたところ、『朝食をしっかりと食べるようになった』『家庭でも食事の支度の手伝いを以前より多くするようになった』『夏休みにはもっと食事づくりや野菜づくりにチャレンジしたい』などと嬉しい返事がありました。

現代のように、健康志向、情報過多の時代に、いかに正しく、誰にでも分かり易くお話したらいいか？勉強不足、知識不足、経験不足の私にとって情報の入手、資料の準備などが専らの悩みです。スキルアップに努力しているつもりでもまだまだです。

④ 今後の抱負

県の委託事業・児童館対象の「出前栄養相談」が県栄養士会より地域活動部会の事業として始まり 4 年目を迎えますが、今年度はその新しい媒体作りに取り組んでいます。会員の皆さんも参加協力してくださるのでより良い成果が得られる事を期待しております。地域活動部会の活動を常に支えて下さる栄養士会事務局には感謝しております。

今年度のテーマは、いま、国を挙げて取り組んでいる。

1. 生活習慣病減少への取り組み、行動変容へのアドバイス
子育て中の母親に乳幼児期からの食生活が成人後の健康へと繋がることを理解してもらう
2. 山梨県版食事バランスガイドの普及、啓発、食事作りのワンポイントアドバイス
3. 早寝、早起き、朝ごはん、野菜をしっかりとべよう。などです。

藤原瑞穂（県立やまびこ支援学校）

学校健康教育部会

新卒で県職員栄養士となり早いもので 9 年目を迎えました。それまでの食生活のていたらくさを知っていた自分の両親もさることながら、飽き性で何事も長続きしない私がよくぞここまで管理栄養士という一つの仕事を続けて来れたと自分自身が一番驚いています。事あるごとに自分はこの仕事に向いてないのではないかと思い、その度に先輩や同僚に励まされ、よしまた頑張ろう！とエネルギーを盛り返しながらここまでやって来ました。よき先輩や同僚に恵まれて仕事に取り組めることは幸せなことだと実感します。特に、新採用時の上司が現石坂栄養士会会長であり、その時に現場のノウハウなどいろいろ教えてもらえたことが今の自分の仕事に生かされているのだと思います。

県職員栄養士は何年かごとに異動があり、現在勤務しているやまびこ支援学校は 3 ヶ所目となります。平成 18 年学校教育法の改正により、それまで特殊教育諸学校と呼ばれていた学校は特別支援学校となりました。同時に特別支援教育制度が始まり、特別支援学校は県内の学校に在籍する様々な障害を抱えるお子さんの教育相談のコーディネート役となり、やまびこ支援学校でも対応に追われている毎日です。学校栄養士として働く私が直接教育相談に関わることはないのでありますが、担当教員に食事で気をつける点を聞かれることがよくあります。その中で多いものは、偏食を直すにはどうしたらよいか、こだわりが強くて困っている、太っているのを何を食べたらよいか、です。特に自閉症のお子さんは一人一人違う傾向のこだわりがあり、自分で決めたも

の以外は絶対口にしようとしないので、学校給食でもその対応には頭を悩ませています。子供に迎合するような献立は作りたくないとか常々考えていますが、まず食べてもらわないことには食事指導云々は始まりません。給食としての体裁が整っていること、栄養のバランスが取れていることはもちろん、こだわりの強い子供が安心して食べることができ、なおかつ他の子供たちも喜ぶメニューをできるだけ多く作って、教員と協力し食事環境を整え、食に対する経験を多く積ませることに重点をおいて現在取り組んでいます。

「これ何が入っているの?」「苦手だけど頑張って食べたよ」「おかわりしてもいい?」「おいしい!」屈託のない子供たちの問いや笑顔に日々の苦労は癒されます。

山梨県では今年度5名の栄養教諭が採用されました。他府県では本県を上回る人員が教諭として採用され、学校現場で食教育と給食管理に携わっています。私も県教育委員会主催の単位認定講習を受講し今年度免許を取得しました。栄養教諭として採用されていなくても免許を所有する専門家として、日々子供たちに接していこうと気を引き締めたところでもあります。そして、県職員栄養士である以上行政部門や病院部門にいつ異動しても戸惑うことなく働けるように、世の中の様々な出来事に意識を広げて考え、自分の意見を持つ習慣をつけたいと思います。何より、自分自身が健康体でいることが周囲に与える影響が一番大きいと思うので、日々の食事と運動に気を配っていきたいと思います。

佐倉正枝

集団健康管理部会

栄養士の今昔（30年をふり返って）

私が栄養士・管理栄養士の資格を取ってちょうど30年になります。当時は管理栄養士の試験はなく勉強もろくにせず大学卒業と同時に登録できたので、一生懸命勉強して国家試験に合格された方々には頭が下がる思いです。

私が管理栄養士になったのは、たまたま地元（四国・徳島）の大学に全国唯一の栄養学科があり、自宅から通えしかも国立でお金がかからないという単純な理由でした。

（実は徳島は昔から大学3校・短大2校で毎年約300人の栄養士・管理栄養士が誕生するという不思議な県です）

卒業後すぐ徳島県の学校栄養職員を4年、その間仕事をしながら通信課程大学で教員免許をとり小学校教員を8年、その後結婚して主人の転勤により山梨に来て臨時教員を約半年、2人の子供の出産・子育てで約5年間仕事を離れた後、幼稚園の栄養士を1年、パート・アルバイトで秘書・事務・保育・介護ヘルパー等の仕事を転々とし、5年前より主人の会社の社員食堂で非常勤の管理栄養士として働いています。

ですから30年のうち実際に栄養士の仕事をしていたの

はちょうど1／3の10年にしか過ぎませんが、他の色々な仕事を出来たことはとても貴重な経験です。

事情により今の仕事の内容を詳しく書くことが出来ませんので、私の経験した栄養士の今昔について…

30年前の栄養士

昭和52年に就職した当時はそれまで市町村職員だった学校栄養士が県職員の学校栄養職員となったばかりで、まだ回りの意識も薄く食育など程遠い時代。教員に比べ安い給料と待遇の差、栄養士の地位の低さと孤独さを感じました。

昔は栄養士の仕事はすべて手作業。献立表・発注書・帳簿等は手書き、栄養価・原価・発注量等の計算は電卓とソロバンで今思えば大変な手間と労力でした。間違いも多く調理員さんや業者の方によく迷惑をかけ助けてもらいました。

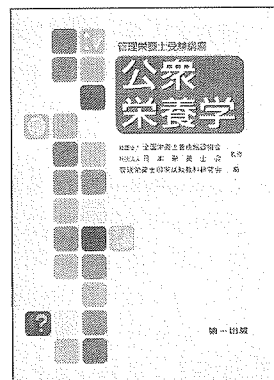
現在の栄養士

食育基本法・健康増進法ができ、栄養士の役割が注目されてきました。実は昔から「栄養教諭」への声はあったのですが結局誕生までに30年近くかかり、山梨でも今年から実現し私にとっては感慨深いものがあります。

栄養士の仕事も現在はパソコンを使うことで正確になり時間が大幅に短縮されています。私も今の会社ではオーダーメイドの給食管理システムを使い、それ以外の作業もほとんどパソコンを使うので手書きや電卓使用はほとんどありません。これからの栄養士はパソコンを使いこなすことが大切で、浮いた時間を指導等に回せると思います。

新刊図書の紹介

（たべナビ君・公衆栄養学・食品交換表活用編）

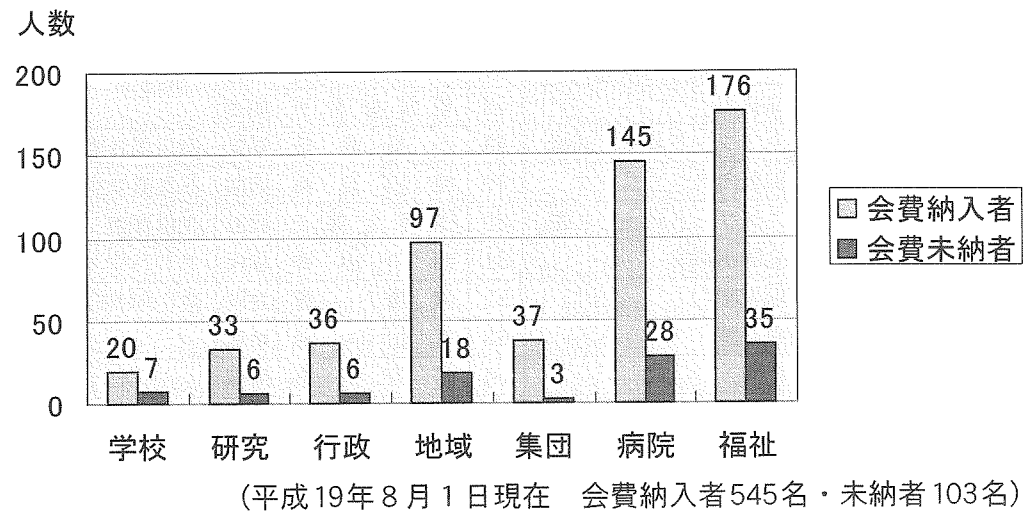


平成19年度新入会員名簿

（平成19年8月1日現在）

No.	氏名	職域	勤務先	No.	氏名	職域	勤務先
1	横瀬可奈	福祉	老健 山中湖あんずの森	46	窪田麻奈美	研究	
2	内藤恵	研究	㈱テンヨ武田	47	松村有希子	地域	
3	外川亜希	集団	シダックスフードサービス㈱	48	小泉春菜	福祉	境川保育園
4	河西真実	病院	芙蓉会保坂内科クリニック	49	柴田真海	病院	石和温泉病院
5	朝比奈甲菜	集団	シダックスフードサービス㈱	50	深澤久美子	福祉	光保育園
6	河野佳奈	病院	甲州市立勝沼病院	51	西川由香	福祉	ケアハウスサンリバー塩山
7	平良五月	福祉	みいづ保育園	52	渡邊恵	病院	県立あけぼの医療福祉センター
8	飯野桂子	福祉	まこと愛児園	53	丸山緑	地域	
9	三枝恵梨	福祉	宮前保育園	54	丹沢里奈	地域	
10	保坂浩子	福祉	光保育園	55	横森恵理	地域	
11	名取将信	集団	㈱サンキムラヤ	56	青柳浩	研究	デイリーはやしや山梨事業所
12	根津春香	福祉	千野保育園	57	井上はる香	地域	
13	天川伸子	集団	富士メディカルサービス	58	和田彩	病院	石和温泉病院
14	荒井佑実	地域		59	小林美保	研究	株式会社ききょうや
15	村松佑美	福祉	千歳会ケアホーム花菱	60	田中里美	研究	株式会社ちぼり
16	西香南子	集団	シャトレーゼ	61	深田美緒	地域	
17	住倉和佳奈	研究	㈱テンヨ武田	62	嶋津泰子	福祉	山梨立正光生園
18	皆川寛美	集団	富士メディカルサービス	63	小林沙織	病院	しもべ病院
19	石坂百美	集団	富士メディカルサービス	64	桐島美有希	学校	上野原市立厳中学校
20	依田侑子	病院	すずきネフロクリニック	65	千葉絵美子	行政	山中湖村役場厚生課
21	原ひとみ	病院	内藤会順聖クリニック	66	加室真弓	地域	家業手伝い
22	手塚麻未	集団	株式会社サン・フーズ	67	飯窪玲子	病院	山梨県厚生連健康管理センター
23	荒井裕香	集団	日清医療食品株式会社	68	米山司之	福祉	恵信ケアセンター
24	今村朋加	福祉	宮前保育園	69	渡辺麻衣子	福祉	特養和久園
25	伊藤千穂	集団	シダックスフードサービス㈱	70	伊東みゆき	病院	甲府城南病院
26	廣川まみ	集団	日清医療食品㈱中部支店	71	宮澤弘江	行政	甲府市福祉部健康衛生課
27	上田裕子	研究	株式会社 桔梗屋	72	酒井英里	病院	日清医療食品㈱中部支店
28	深澤恵理	地域		73	藤巻藤子	福祉	大明保育所
29	渡辺里奈	病院	シダックス（城南病院）	74	長田奈美子	行政	甲府市保健センター
30	小川勇也	集団	日清医療食品株式会社	75	宮下友里	集団	昭和大学富士吉田校舎
31	風間千種	集団	サンワフーズ株式会社	76	三枝美紀	病院	菲崎市立病院
32	柳本知佳	集団	富士メディカルサービス	77	有野千代美	福祉	養護老人ホーム慈恵寮
33	横小路さおり	集団	日清医療食品株式会社	78	興水歩美	福祉	立正光生園
34	小川恵美	集団	日清医療食品株式会社	79	仲田郁	学校	一宮西小学校
35	秋山直美	集団	株式会社ちぼり	80	潮上幸恵	福祉	峡北シルバーケアホーム
36	古屋舞衣	集団	富士産業株式会社	81	高尾順子	学校	笛南中学校
37	川村絵里奈	集団	サンワフーズ株式会社	82	北野綾子	学校	中道南中学校
38	内藤綾美	集団	日清医療食品㈱中部支店	83	向山佐織	福祉	桃源荘
39	市川由貴	地域		84	芦沢五月	病院	笛吹中央病院
40	山田祐英子	病院	山梨労働衛生センター	85	松本千寿	病院	笛吹中央病院
41	櫻田恵里花	福祉	和成保育園	86	志村好美	福祉	特養 福寿草きらきら
42	小倉由佳	福祉	いちのみやケアセンター	87	宮田早苗	病院	どこペインクリニック玉穂ふれあい診療所
43	小林志津香	福祉	長生保育園	88	秋山綾美	福祉	特養 田富荘
44	若狭綾子	福祉	大津ケアセンター	89	菊池美穂	福祉	特養 ネオライフとみざわ
45	小池ゆき	福祉	伸芽保育会 伸芽保育園				

平成19年度 会員数職域別内訳



平成18年度 職域別退会者の内訳 (平成19年8月1日現在)

(職域別内訳)		(退会理由)	
職域	人数		
学校健康教育	2	・退職のため	3人
行 政	2	・栄養士業務をやめたため	6人
研究教育	2	・研修会等に参加できないため	3人
集団健康管理	4	・一身上の都合	8人
地域活動	3	合 計	20人
病 院	2		
福 祉	5		
合 計	20		

計 報

— 謹んでお悔み申し上げます —

清 佐和子 様 (平成19年7月2日ご逝去)

- ◆研究教育部会
- ◆県栄養士会12年在籍

報 告

理事会報告

日時 平成19年6月15日 (金) 15:00～

会場 山梨学院短期大学

議題

1) 経過報告

□会 議

- 19年度 (社) 山梨県栄養士会第23回通常総会・連盟総会
19年5月24日 (木)
- 特定保健指導研修会について
19年4月11日 (水)
- 執行部会 会長・副会長・総務部長
19年4月17日 (火)、5月15日 (火)、6月8日 (金)
- 山梨県栄養士会第1回理事会
19年6月15日 (金)

□研修・講習会・事業

- ①山梨県栄養士会通常総会・総会時研修会
19年5月24日 (木)
- 2) 議 事
- ①平成19年度事業について
- 県委託事業…栄養なんでも相談事業
 - 県補助金事業…在宅栄養士活用システム事業
 - ねんりんピック協力事業
開催月日: 19年9月8日 (土)
会 場: 小瀬スポーツ公園
 - 福祉・保健情報コーナー
 - 国保いきいき広場 (健やか山梨21推進コーナー)
(内容: パソコンによる栄養相談業務)
 - 県民の日協力事業
 - 全国栄養士大会・日本栄養士会通常総会
平成19年6月17日 (日)・18日 (月)
- 特定保健指導実践者育成研修会
開催月日: 19年9月1日 (土)・15日 (土)・29日 (土)
会 場: 山梨学院短期大学 サザンタワー 401

☆ 賛 助 会 員 名 簿 ☆

(順不同)
平成19年8月1日現在

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
エコア株式会社	055-241-1755	相 川 秀 樹	防鼠害虫駆除
和泉産業株式会社	055-222-1153	高 石 俊 二	食器、厨房機器
㊤ 上 田 屋	055-266-2331	上 田 昭 雄	ソフグリーン、もずく
大塚製薬甲府出張所	055-276-8581	橋 爪 速 水	ポカリスエット、ネイチャーメイト
オギノ食糧(株)	055-222-5181	深 沢 千恵子	給食材料
㊤ オズプリンティング	055-235-6010	丸 山 健	印刷、出版、紙工
㊤ 三和化学研究所甲信支店	0263-36-1771	加 藤 文 雄	サンエットA・サンエットL・サンゲンラクト
キュービー(株)東京支店	03-3486-4033	高 橋 幸 江	ジャネフ、ヘルスフード
甲 信 食 糧 (株)	055-273-4561	茅 野 治 行	食品材料卸
シキシマ醤油(株)	055-273-6844	小 林 秀 男	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品
信濃化学工業(株)	0262-43-1115	山 田 芳 嗣	食器、トレイ
㊤ テンヨ武田	055-266-5251	広 瀬 潔	醤油、給食材料
㊤ 日新厨房企画	055-273-3881	杉 本 哲 史	厨房企画設計管理
㊤ は く ば く	0556-22-8989	渡 辺 渉	麦の総合食品メーカー、骨太家族
宮 坂 醸 造 (株)	055-241-8181	池 田 和 生	味噌
湊 興 (株)	055-226-3742	小 野 謙 一	鮮魚、煮貝
㊤ マルハチ村松	054-622-7371	千 田 幸 一	鰹の素、だしの素
山梨ヤクルト販売(株)	055-237-8960	保 坂 憲 夫	健康科学ヤクルト
北沢産業株式会社甲府支店	055-226-2800	手 塚 清	厨房設計管理
第一出版株式会社	03-3291-4576	加 藤 友 昭	栄養・調理関係書籍
三信化工株式会社	03-5405-7688	宇 梶 純 平	メラミン、ポリプロ食器
三島食品(株)東京支店	03-3317-1212	鈴 木 健	ふりかけ、レトルト食品
㊤ H+Bライフサイエンス東京支店	03-5285-0562	二 宮 通 弘	特殊栄養食品、低エネルギー食品『マービー』
㊤ マ イ ン ド	03-3498-3024	松 井 忠	カルライス、粥のもと、白がゆ
鍋林(株)甲府営業所	055-223-0440	市 川 孝 也	保温食器、液状栄養食品
テルモ株式会社	080-1005-7558	高 橋 史 明	医療用食品の製造、販売
東洋羽毛工業(株)西東京営業所	0426-75-8811	晝 間 和 彦	羽毛フトン
東京サラヤ(株)八王子営業所	0426-60-0521	伊 藤 毅	食品衛生材料、栄養食品製造販売
日清医療食品(株)中部支店	026-269-6700	崔 田 学	給食委託業務、給食材料、濃厚流動食シリーズ
㊤ ジャパンメディカル	055-222-1121	篠 原 幸 生	臨床検査委託、医療、資材販売
㊤ 岩 崎	03-3732-3177	黒 川 信 夫	食生活、栄養指導用フードモデル製造、販売
味の素ファルマ株式会社	055-221-8581	元 塚 祐 二	輸液、医療用医薬品・食品の研究開発、販売
㊤ ク リ ニ コ	042-590-1506	矢 崎 浩 子	病態栄養食品の普及、販促活動
東洋システムサイエンス	045-451-3191	里 山 寿実枝	給食・栄養管理及び指導ソフト「カロリーメイク」の開発販売
株式会社 オ オ キ	055-273-6644	芦 澤 秀 雄	食品、環境の衛生管理、ソフト、ハード全般
株式会社ユウシステム	055-223-3085	山 口 竹 夫	福祉関係ソフト開発、コンピューター機器販売
明治乳業株式会社	055-273-7071	興 石 有希子	栄養食品、乳製品製造、販売
ノバルティスニュートリション株式会社	03-3844-6951	岡 田 元 彦	栄養食品 (アイソカルシリーズ) 販売
株式会社 フ タ バ	0256-33-2451	古 川 齊	けずり節・だし粉末・液体調味料・その他食材製造・販売
花王カスタマーマーケティング(株)東京支社食品部	03-3297-6348	早 川 香 織	花王製品の販売
カルピス株式会社東京支店	03-5722-5211	佐 藤 康 彦	飲料食品の販売
長谷川化学工業株式会社	047-482-1001	衿 戸 真一郎	まな板、ほうちょうなど製造販売
大 陽 食 品 株 式 会 社	055-224-5415	新 津 齋	業務用総合食材、老人医療用食材卸

☆ 賛 助 会 員 ☆

社 名	電 話	担 当	業 務 内 容
東京電力株式会社山梨支店	055-270-2601	河 野 敏 仁	電気事業（業務用電化厨房推進活動）
エ コ ラ ボ 株 式 会 社	03-5285-2653	松 野 泰 明	業務用洗浄剤・殺菌剤の製造・販売
株式会社 せ ん だ い	055-262-1170	伊 藤 孝	納豆の製造販売
グリコ乳業株式会社関東支店	042-522-8588	品 川 明 治	牛乳・乳製品等の製造・販売
株式会社 丸 泉 漆 器 店	03-3704-4831	大久保 和 子	病院・施設用食器の製造・販売
新日本法規出版株式会社	03-3269-2169	川 口 隆	法規関係図書出版・販売
カゴメ株式会社東京支店	03-3861-7011	木 内 伯 美	食品・飲料製造販売



事 務 局 か ら の ご 案 内



会費の納入について

☆銀行振込みの場合

山梨中央銀行甲府駅前支店
(普通) 287296
(社)山梨県栄養士会

手数料	(ATM扱)	(窓口扱)
山梨中央銀行甲府駅前支店からの場合	105円	105円
山梨中央銀行本店・他支店からの場合	105円	315円

☆郵政公社振込みの場合

口座 10890-11752671
(社)山梨県栄養士会

手数料	
通帳から振替る（窓口扱）	140円
通帳から振替る（ATM扱）	120円
現金を窓口で振込む	340円

～会費は自動引落として お願いします～

◎個人口座より自動引き落としの場合

手数料	
山梨中央銀行	105円
郵政公社（旧郵便局）	25円

**会費 継続会員 12,500円
新入会員 13,500円**

内訳
日本栄養士会費 5,300円
山梨県栄養士会費 6,500円
日本栄養士連盟会費 700円
新入会費 1,000円

事務局の盆休みについて

平成19年8月13日(月)～8月17日(金)まで休みます。

編 集 後 記

暑さに負けないように自己管理を。
栄養やまなし・栄養士会ホームページが発信する
記事を見落とさないようにして下さい。
平成20年度からの健診・保健指導実践者育成研
修会、生涯学習研修会などにご参加下さい。

栄養士会ホームページを活用して下さい

会員や県民にお知らせしたい情報がありましたら、
栄養士会までご連絡下さい。
内容を検討して、ホームページに掲載させていただきます。

栄養やまなしNo.85 平成19年8月10日

発 行 所 社団法人山梨県栄養士会

〒400-0031 甲府市丸の内1-10-5

T E L 055-222-8593 (FAXも可)

055-222-8140

<http://www.eiyouyamanashi.com/>

印 刷 所 (有)オズプリンティング

〒400-0032 甲府市中央3丁目8-10 TEL055-235-6010代